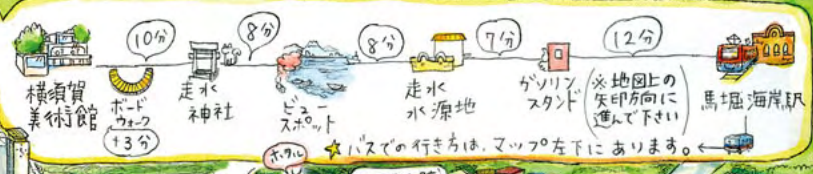


**走水神社**：祭神は、日本武尊(やまとたけのみこと)とその弟橘媛命(おたちはなひのみこと)。日本武尊が東征の際に村人に冠を授け、村人がそれを石棺に納め、その上に本社殿を建てた事が、起源と伝えられている。巨大な根府川石で「建たされた橘媛命の冠の碑や、舟の碑、包丁塚など」見所が多い。

**水琴窟(すいきんくつ)**  
伏せた壺の底に溜めた水面に水滴を落とし、琴のような音色を響かせるという風流な仕掛け。耳を澄まして聴いてみて。

**行程表**  
(時間は目安です)



浦賀観音崎  
レストラン  
マクドナルド

**ゴール**  
横須賀美術館



レンガ造貯水池：明治35年、軍港水道用として造られた。横須賀の国登録有形文化財第1号の貴重な建物の

走水隧道：明治9年、走水の湧水を造船所りに引くために造られた。明治16年に拡張され、およそ現在の規模になった。

休憩スポット  
走水水源地  
海を眺めながら、水源地のおいしい水を飲んでもよし、おやつもよし

**走水水源地**  
ウレシイ水  
カルシウム等を大量に含み、おいしい事で有名。自由に飲めるように、水栓も用意されている。お母の名所でもあり、開花時期には花見客に一般公開される。

うみかぜ画廊  
高潮対策として整備された護岸はフェニックス並木の美しい散歩道の車道側に絵が描かれている。運が良ければ富士山も望める。

**走水の伝説**  
日本武尊(やまとたけのみこと)東征の際、海が荒れて船が沈みそうになった。弟橘媛命(おたちはなひのみこと)が海神の怒りを鎮めるため、海に身を投げ、嵐を鎮め、航海の安全を図ったと言う。

征阿所ヶ山奇  
日本武尊(やまとたけのみこと)東征の際、ここに臨時の御所を言ひ、軍旗を立てた伝説に由来。旗山奇とも呼ばれる。

**ビュースポット!!**  
東京湾を一望できる

**馬堀海岸駅**  
発!!

**ウォーキングマップ**

美術館まで  
歩いちゃおう!

お食事処 コンビニ WC トイレ バス停 (内は停留所名)

観音崎行きバス  
約10分で240円です。

馬堀海岸駅